

2023年10月31日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目5番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号：2489 東証プライム市場)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電 話 番 号 03 (6771) 8512

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年10月31日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月10日付け「2022年12月期決算短信」において開示いたしました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の連結業績予想及び配当予想を以下のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2023年12月期連結業績予想数値（2023年1月1日～2023年12月31日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	14,000	1,750	1,950	1,350	34円08銭
今回発表予想 (B)	13,500	800	1,120	750	19円56銭
増減額 (B-A)	▲500	▲950	▲830	▲600	
増減率 (%)	▲3.6	▲54.3	▲42.6	▲44.4	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	13,415	1,671	1,506	2,536	63円49銭

(注) 今回発表予想の1株当たり当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を2023年12月期第3四半期累計期間の期中平均株数から自己株式を除いて算出しております。

2. 業績予想の修正の理由

2023年12月期第3四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年9月30日)におきましては、国内のエージェンシー事業において、ゲーム及びマンガアプリ市場のコモディティ化や、人気アプリがリリースから長期間経過しユーザーにとって新鮮味が失われつつあること等によって、広告主(クライアント)の収益が減少し、広告需要も縮小いたしました。また、海外のエージェンシー事業において台湾の景気悪化の影響からアプリ広告及びブランド広告が減少したこと、並びにアドプラットフォーム事業における全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」において外部環境の変化や機械学習のロジックの不備があったこと等により、売上高は前回発表予想(2023年2月10日発表)に対し3.6%減の13,500百万円となる見通しです。また、今後の更なる事業の拡大に向けた人員の増加や貸倒引当金繰入の計上等により販売費及び一般管理費が増加したため営業利益は54.3%減の800百万円、持分法による投資利益及び投資事業組合運用益の計上等により経常利益は42.6%減の1,120百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は44.4%減の750百万円となる見通しです。

3. 配当予想について

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0円00銭	7円84銭	7円84銭
今回発表予想		4円50銭	4円50銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2022年12月期)	0円00銭	14円10銭	14円10銭

4. 配当予想の修正の理由

当社グループは、株主への利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。2023年12月期の普通配当におきましては、当社の2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の連結業績予想、株主の皆様への継続的な利益還元及び今後における企業価値の向上を目的とする事業展開のための所要資金等の内部留保を勘案した結果、親会社株主に帰属する当期純利益の23%の配当性向もしくは1株当たり配当金2円90銭のどちらか高い方を配当の目処として期末配当を実施する方針といたしております。本方針より「1. 業績予想について」に記載の業績予想及び配当性向23%から算出される1株当たり配当金4円50銭が2円90銭より高いため、普通配当予想は4円50銭といたします。

なお、普通配当金額は配当性向23%に基づいて算出しておりますので、業績の結果により配当金額が変動いたします。また、新株予約権の権利行使等により株式数が増減した場合には、発行済株式数の変動に従い1株当たりの配当金額は変更されます。

※本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。また、増資や株式分割等の株式数の変動により配当金額が変更となる可能性があります。

以上